

あしたむらんどより

一日図書館長が 業務体験!

七月四日(日)午後二時より、開館記念行事として一日図書館長行事を行いました。



開会の後、図書館カウンタにて熊谷副村長から辞令を受け取った八名の一日館長さんたちは、

記念撮影の後、図書館職員から業務内容の説明を受け、実際に業務体験(貸出・返却・棚へ返す・データ入力)をし、書庫の見学などをしました。普段見ることでできないカウンターの奥での仕事、雑誌・新聞・本などがぎっしり並んだ書庫の様子などを見ていただきました。

その後、懇談会では図書館への要望・感想など気軽に話していただけ、無事終了となりました。



「一日図書館長」さんご紹介

利用者代表

- 宮嶋 洋さん(山一東)
 - 代田 幸子さん(中島)
 - 熊谷 美保さん(休戸)
 - 松下 純枝さん(山一西)
 - 小学校PTA副会長
 - 熊谷 競子さん(菅野)
 - 中学校PTA副会長
 - 中島みゆきさん(中島)
 - 小学校児童会図書委員長
 - 古田 将己さん(原平)
 - 中学校生徒会図書副委員長
 - 荒井 俊貴さん(粒一北)
- 選書をどのようにしているのか、わかって良かった
- 新刊本が入ってくる、しくみがわかって良かった

いただいたご意見・感想から

- かって良かった
- 書庫に入り、読みたい本を見つけたのでまた借りたい
- 大活字本があることを、もう少し早く知れたかった
- 貸出以外の仕事がたくさんあることがわかり、驚いた

村の図書館から



わらべうた講習会のご案内

九月八日(水)午前十時三十分あしたむらんど下條・会議室

指導：中津美奈子さん(飯田市)
対象：未就園児と保護者約二十組

図書館では、心を豊かにする絵本と子どもの出合いを願って、「えほんの会」を毎月一回開き、会員の皆さんで絵本について勉強したり、絵本を読み合ったりしています。

でも、あかちゃんにとっては、絵本より先に必要なのが、抱っこ(スキンシップ)、言葉かけ、唄いかけ(コミュニケーション)です。わらべうたは、これらすべてを満たす、古来からの人類の知恵(伝承)です。

唄っているうちに、赤ちゃんも大人



- 子どもが小さい頃は、本当によく利用した。とても幸せな時間を過ごしていたと思う
 - 小学校の図書館を子どもたちのために充実させてほしい
- 参考になる数々のご意見ありがとうございました。

も自然と笑顔がこぼれるわらべうたのすばらしさ。今年度は、一回のみの開催となります。

「おたのしみ会のお知らせ」

☆キラキラビーズで アクセサリー作り教室

九月二十六日(日)

【保育園児教室】

午前十時～十二時

キラキラストラップを作ろう

十五組親子限定・材料費二百円

【小学生教室】

午後一時～三時位

ハッピークローバー付き

キャッツアイストラップを作ろう

二十人限定(三年生以下は保護者同伴で)・材料費五百円

*大人の参加も受け付けます。

*今月中旬以降に

参加者を募集します。

お気軽にご参加ください。

加ください。



中学生による 村内美化活動

6月23日(水)に下條中学校生徒による村内美化活動が行われました。中学生のみなさんが村内のゴミ拾い等をしてくれました。とてもキレイになりました。



二年生は今年から、日帰り西駒登山になりました。日帰りなのに、リュックは、一杯でした。天候にも恵まれ楽しい登山ができました。途中までロープウェイで行きました。千畳敷で降りると、すがすがしい風が吹いていて気持ちよかったです。登って行くと、イメージした所よりも険しく、真剣に登りました。休憩のたび、下を見て、登ってきた成果に感動し、逆に上を見る

楽しかった西駒登山

二年 清水こころ

中学二年生 西駒ヶ岳登山

とまだまだだと思いました。登っている途中富士山が見え歓声が上がりました。山頂についた時、空が近く、他の山が下に見え感動しました。山頂では、さけんでいる人がいたり、写真をとったりして、それぞれ楽しみました。最後に歌を歌ったら周りの人が拍手をしてくれました。すごくきれいな景色で歌い、その上拍手をしてくれたので、とてもよい思い出になりました。無事に帰ってこれて、よかったです。

楽しかった西駒ヶ岳登山

二年 篠田佳吾

七月二十七日、僕たち下條中学校二年生は、西駒ヶ岳に登山に行きました。この日は朝もけっこう暑くて、この暑さで登山するのは大変だと思いました。バスでロープウェイ乗り場まで行きました。ロープウェイから見える景色はよかったです。降りてから広がる景色はもっとすごかったです。

頂上までは、休憩を入れながら頂上まで向かいました。登っていると雲の上に富士山が見え



ました。また登っていくとどんどん寒くなって、長そでの服を着ても寒いくらいでした。頂上に着くと、昼食を食べてから班ごとクラスごとに写真を撮ったり、学年で合唱をしたりしてから頂上を下りました。

下りはラクだと思っていましたが、とても大変に感じました。ロープウェイ乗り場まであと少しというところで、団体登山客がたくさんいました。乗るまでに時間がかかってしまい、疲れもあって立っているのが大変でした。

みんな楽しく、登れて、すごい体験ができてよかったです。また、登山に行く時があると思います。

地域活動・施設利用促進のため合原コミュニティセンターへ備品の購入を行いました

本年度、宝くじの普及広報事業費を財源とした財団法人 自治総合センターの助成事業により、合原コミュニティセンターへ会議用テーブル二十台、折りたたみ椅子百二十脚を購入しました。

これにより、今後のコミュニティ施設の利用増加や、地域活動の促進に繋がる環境が整いました。



購入したテーブル・椅子 (合原コミュニティセンター)



下條村ふるさと応援寄付金の お礼とご報告 大勢の方のご寄付 ありがとうございます

この度は、大勢の方から下條村ふるさと応援寄付金にご協力いただき、誠にありがとうございました。尊い志を大切に、『下條村の村づくり』のために、有効的に活用させていただきます。

平成二十一年度におきましては、十三名の方から寄付を頂きました。寄付を頂きました皆様の中で、氏名の公表を承諾していただいた方々のお名前を掲載させていただきます。

●寄付者

- 河上 篤 様 合上・日向出身
- 清水厚史 様 中平・平畑出身
- 竹内紀彦 様 東京都
- 玉木義朗 様 粒一南・大畑出身
- 中村元信 様 兵庫県
- 三和正伸 様 千葉県

(アイウエオ順)

昨年度の寄付金の内訳は左記のようになっています。合計三十三万円の寄付がありました。今年度も「下條村ふるさと応援寄付金」を募集しておりますので、ふるさとを応援したいという方のご寄付をお

待ちしております。下條村ホームページでも紹介されておりますので、どうぞご覧ください。

基金名称	金額
(1)福祉に関する事業	97,500円
(2)教育、スポーツの振興に関する事業	35,000円
(3)若者定住、少子化対策等に関する事業	107,500円
(4)自然環境保全に関する事業	52,500円
(5)歴史文化保存に関する事業	37,500円
合計	330,000円

空家情報をお寄せください

近年、下條村への転居等を希望している方から、空家等に関する問合せが増えてきていますが、役場では、これらの情報を把握していないため、問合せに対応できない状況にあります。

一方、空家等を長期間放つてお

くと、廃屋や荒廃地になってしまい、維持管理費も増大してきますし、防災・防犯面でも問題が生じてきます。そのため、空家等の処分・活用を考えている方から情報収集を行い、村への転居等を希望する方々に情報を提供することにより、村内にある空家等を有効活用するとともに、地域の活性化と定住の促進を図るため、皆様からの情報をお待ちしております。

「下條村空家情報」の流れ

